

！ 器具の取外しは工事店・電器店に依頼してください。→感電の原因になります。

■使用上のご注意

- 器具の近くでリモコン(コントローラ)を操作した場合、誤動作することがあります。
器具とコントローラ受信部を離してご使用ください。
- 器具の近くや電波状況の弱い場所では音響製品に雑音が入る場合があります。
器具と音響製品を離してご使用ください。

■LEDユニットについて

- 光束維持時間は、60,000時間です。
光束が85%以下になるか、不点灯になるまでの時間で、照明器具の保証寿命とは異なります。
- LEDのみの交換はできません。
- LEDは輝度が高いため、直視しないでください。
- LEDにはバラツキがあるため、同一型番でも発光色、明るさが異なる場合があります。ご了承ください。
- LEDの短寿命の恐れがあるため、直接日光が当たる時間帯は点灯しないでください。

■器具のお手入れ △注意 器具のお手入れの際は安全のため電源を切ってください。感電の原因になります。

- 明るく安全に使用していただくために6ヶ月に1回程度の清掃・点検をしてください。
- 器具の汚れは乾いた柔らかい布が薄めた中性洗剤を浸透させた柔らかい布をよく絞ってから拭き取ってください。
シンナーやベンジンなどの揮発性のもので拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。また、薄めた中性洗剤を使用した場合は、洗剤が残らないよう、よく拭き取ってください。変質・故障の原因になります。

お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取り扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へご依頼ください。
(ご贈答品やご転居などでお買い求めの販売店・工事店へご依頼にれない場合は型番をご確認の上、下記へご連絡ください。)

製品・お取り扱いなどのご相談は

お客様相談室

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話

 0570-055123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

修理・アフターサービスのお問い合わせは

サービスセンター

ナビダイヤル
(全国共通番号)

電話

 0570-015123

FAX

 0570-025123

受付時間：9:00～17:00
(土曜日、日曜日、祝日、年末年始、夏季休暇を除く)

●ご注意：所在地、電話番号、受付時間などが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

愛情点検

★長年ご使用の照明器具の点検を！



ご使用の際
このような
症状は
ありませんか

●スイッチを入れても、時々点灯しないときがある。
●プラグ、コード、本体を動かすと点滅する。
●プラグ、コード、本体などが異常に熱い。
●こげくさい臭いがする。
●コードに傷や傷みが見られる。
●グローブ、セードなどにひびが見られる。

➡

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、電源
スイッチを切り、必ず販売店
に点検、修理を依頼してくだ
さい。

安全に
関する
ご注意

●照明器具及び関連機器には耐用年限があります。設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化が進行しています。点検・交換をお
すすめします。(周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯の場合)
●周囲温度が高い場合や点灯時間が長い場合は、耐用年限が短くなります。
●3年に1回は、工事店などの専門家による点検をお受けください。点検せずに長期間使い続けると、まれに、発煙、発火、感電などに至る恐れがあります。

保証とアフターサービスについて

保証について

・この照明器具の保証期間は、製品お買い上げ日より1年間です。
但し、LED電源、LEDモジュール、LED電球は3年間です。
・グロー一点灯管、電池などの消耗品は対象外です。
・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は上記
の半分の期間とします。
・取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で保証
期間中に故障した場合に無償修理させていただきます。

修理を依頼されるとき

・ご使用中に異常が生じた場合は、お使いになるのをやめ、電源を切
って、お買い上げの販売店(工事店)にご相談ください。
・ご贈答品やご転居などでお買い上げの販売店(工事店)にご相談でき
ない場合や、アフターサービスに関するご相談、ご不明点は、「お客
様相談窓口のご案内」各窓口までお問い合わせください。

KOIZUMI コイズミ照明器具

施工取扱説明書

型番 AU53910・AU53911・AU53912
AU55232・AU55233・AU55234

お客様へ

器具の取付けの際、電気工事は工事店・電器店へ依頼してください。
一般の方の電気工事は法律で禁止されています。

保存用

工事店様へ

施工前には、この説明書をよくご覧の上、正しく施工してください。
この説明書は必ずお客様へお渡しください。

【安全上のご注意】

 警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。			
 禁止	 厳守 器具の取付けは、説明書に従い確実に行って ください。→器具の取付けに不備があると火災・ 感電・落下によるけがの原因になります。	 禁止	器具の直下は高温になっています。ドアや家具、 ダンボールなどの可燃物を近づけて使用しない でください。 →被照射物の焼損による火災の原因になります。
	塩素を使用する屋内プール、サウナ風呂などの 高温になる場所等では使用できません。 →部品の破壊・落下・火災・感電の原因になります。		電源コードを無理に曲げたり、ねじったり、引 っ張ったりしないでください。 →電源コードが損傷し、火災・感電の原因になり ます。
	このような場所には取付けしないでください。 この器具は天井・壁・直置取付可能器具です。不 安定な場所やベニヤ板などの強度の弱い場所、 使用後のネジ穴には取付けしないでください。 →火災・感電・落下によるけがの原因になります。		器具のすきまや放熱穴などに金属類を差し込ま ないでください。→感電・故障の原因になります。
	硫化ガスやオイルミスト等が発生する特殊環境 にはご使用になれません。 →部品の破壊等の原因となり、落下・発火・感電 の原因となります。	 アース工事	アース端子(線)がついている器具は必ず電気設 備の技術基準に従って、接地(アース)工事を行 なってください。 →アースが不完全な場合、感電の原因になりま す。
 分解禁止	この器具は耐塩仕様ではありません。塩害が発 生する可能性のある地域では使用しないでくだ さい。→早期に錆、腐食などが生じ、落下によ るけが・感電・故障の原因になります。	 厳守	電源コードが損傷した場合(芯線の露出・断線な ど)、速やかに電源を切り、工事店・電器店に修 理を依頼してください。 →そのまま使用しますと、火災・感電の原因にな ります。
	器具を改造したり、部品を追加・変更して使用し ないでください。→火災・感電・落下によるけが の原因になります。		器具と被照射面の距離は器具表示および説明書 に従って、ドア開閉範囲や家具などの可燃物が 近づかないように取付けてください。→照射距 離が制限より近すぎると被照射物の変質・変色ま たは焼損による火災の原因になります。
 禁止	器具を布や紙などでおおって使用しないでくだ さい。→火災の原因になります。		表示された電源電圧(AC100V～AC240V)以 外の電源で使用しないでください。 →火災・感電の原因になります。
	前面ガラスが高温になりますので人が容易に触 れる恐れのある場所では使用しないでください。 →やけどの原因になります。		異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってく ださい。 →放置しますと火災・落下によるけがの原因にな ります。工事店・電器店にご相談ください。

⚠ 注 意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると 傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。	
🚫 接触禁止	点灯中や消灯直後は器具が高温のため触らない ください。→やけどの原因になります。
🚫 禁止	器具の取付周囲温度が-20~40℃でご使用く ださい。一時的に50℃まで上昇する場所でも使 用は可能ですが、継続使用されますと部品劣化 による短寿命や光束低下の原因になりますので ご了承ください。→指定外で使用すると、火災・ 感電の原因になります。
	ライトコントローラなどの調光器との併用はで きません。→火災の原因になります。調光器の 取外しが必要です。調光器の取外しには資格が 必要です。工事店・電器店に依頼してください。
	アームなどの可動部のすきまに指を入れないで ください。→けがの原因になります。
	使用条件と異なる環境で使用すると、合成樹脂 材料の変色が促進される場合があります。
🚫 禁止	ガス機器など、温度が高くなるものの近くへの 取付けや、器具の下にストーブなどの高温の ものを置かないでください。また、燃えやすい ものを近づけて使用しないでください。→火災の 原因になります。
⚠ ！ 厳守	照明器具の耐用年限は、使用条件、使用環境で 異なりますが、一般的な使用状態で8~10年が 目安です。数年に1回は、専門家(工事店・電器 店)による点検を実施していただき、不具合があ りましたら適切な処置を施してください。→放置 すると、火災・感電・故障の原因になります。
照明器具の耐用年限を越えた長期使用や異物混 入のまま使用しないでください。 照明器具の耐用年限を越えた長期使用により、 合成樹脂材料の変色・黒化に至る場合があります 。黒化は、経年劣化(周囲温度、湿度、紫外線、 ほこりや虫などの付着部への光の集中等)による 変色・黒化です。燃焼現象ではありません。	

■定格

型 番	定格電圧	入力電流	消費電力	使用ランプ
AU53910・AU55232	AC100V/200V/240V	1.18A/0.60A/0.52A	116W	LED
AU53911・AU55233		0.92A/0.46A/0.39A	90W	
AU53912・AU55234		0.70A/0.35A/0.30A	69W	

■施工前の確認

1 器具重量に耐えられるよう、取付部の強度を確保する

- 器具および適合部品の合計重量の約15倍の荷重に耐えるよう、
取付部の強度を確保する。

型番	重量
AU53910・AU55232	約4.7kg
AU53911・AU55233	約4.5kg
AU53912・AU55234	約4.4kg

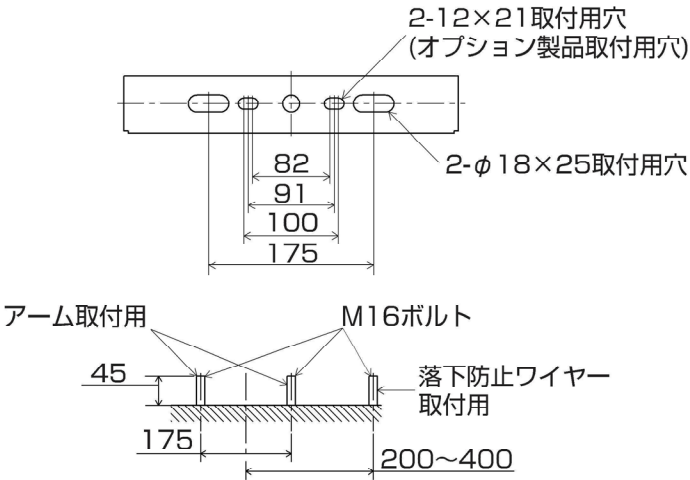
適合部品型番	重量
AE54164・AE55235	約1.2kg
AE54165・AE55236	約1.7kg

2 取付面がクロス貼りの場合

接着剤が十分に乾燥してから器具を取付ける。
変色やサビの原因になります。

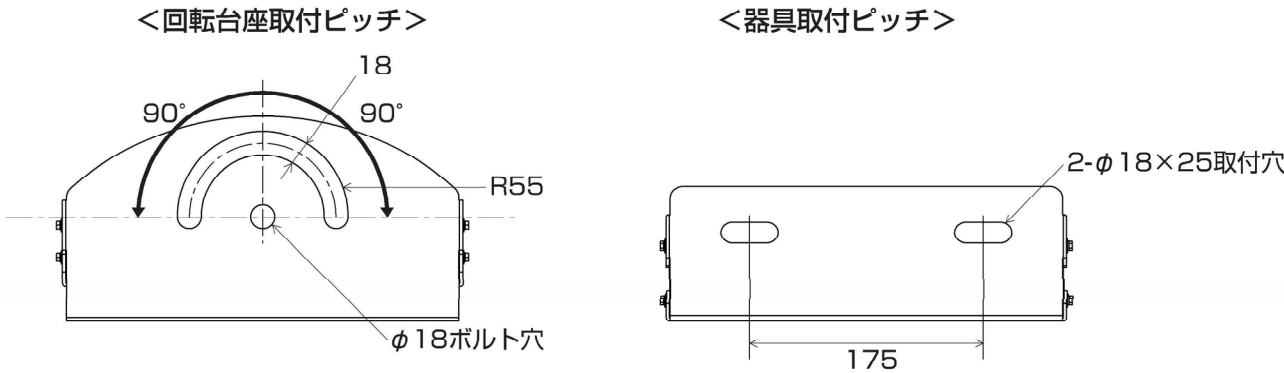
3 取付ピッチ

右図は器具を取付面から見た図です。



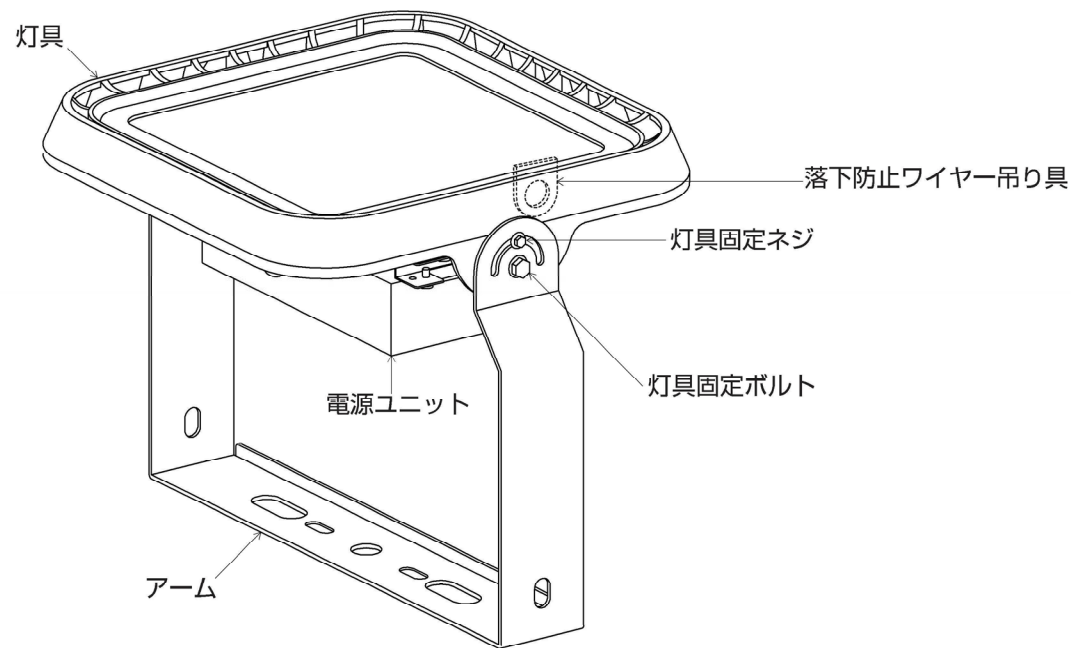
4 回転台座(別売:AE54165・AE55236)に取付ける場合

下図は器具を取付面から見た図です。

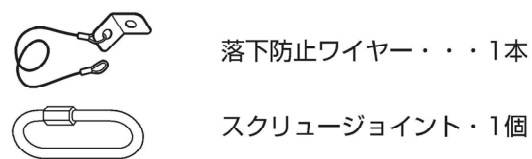


■施工手順 △注意 取付けの際は必ず電源を切ってください。感電の原因になります。

※この図は一部抽象化した共通部品図です。
※部品の有無・損傷を確認し、不備の際は取付けないでください。



〈付属部品〉

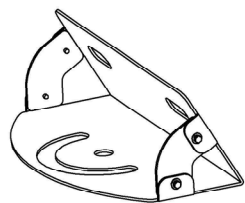


落下防止ワイヤー・・・1本

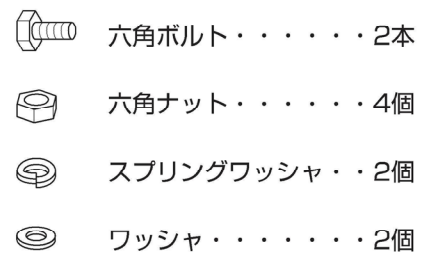
スクリージョイント・・・1個

〈回転台座(別売)〉

AE54165・AE55236



〈付属部品〉



六角ボルト・・・・・・・・2本

六角ナット・・・・・・・・4個

スプリングワッシャ・・・2個

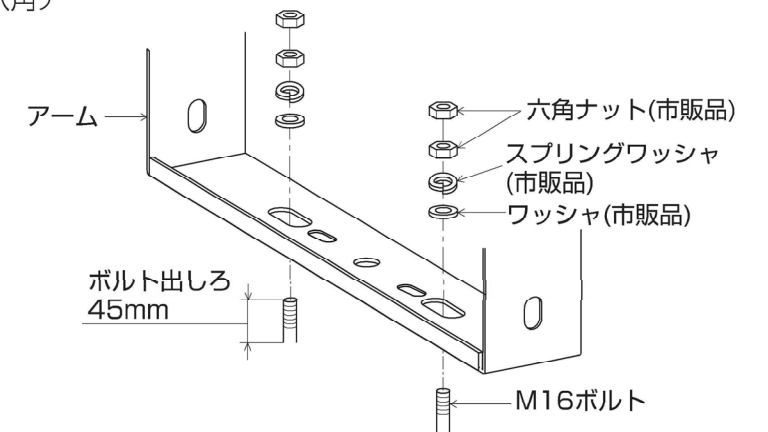
ワッシャ・・・・・・・・2個

※梱包状態の照射方向のまま使用する場合は、本体を取付ける前に灯具固定ネジ・灯具固定用ボルトを確実に締め付けてください。照射方向を調節する場合は「■照射方向の調節について」(P.7)を参照ください。

1 本体を取付ける

本体のアームをボルトに合わせ、ワッシャ、六角ナット(市販品)で取付ける。

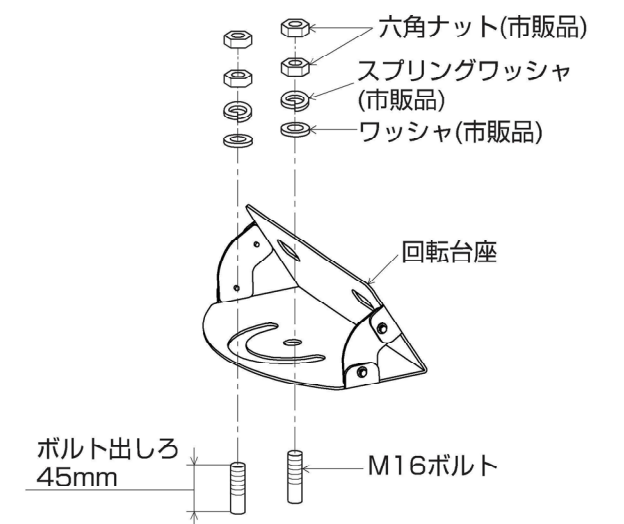
※ダブルナットで確実に取付けてください。



2 回転台座(別売)に取付ける場合

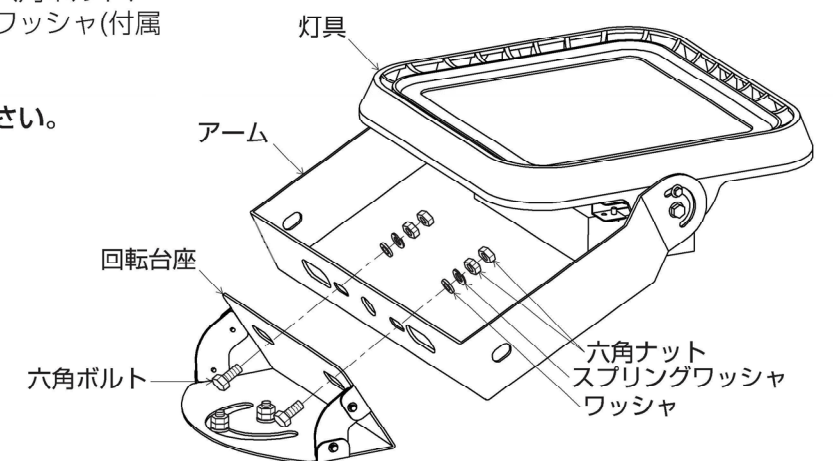
●回転台座をボルトに合わせ、ワッシャ、六角ナット(市販品)で取付ける。

※ダブルナットで確実に取付けてください。



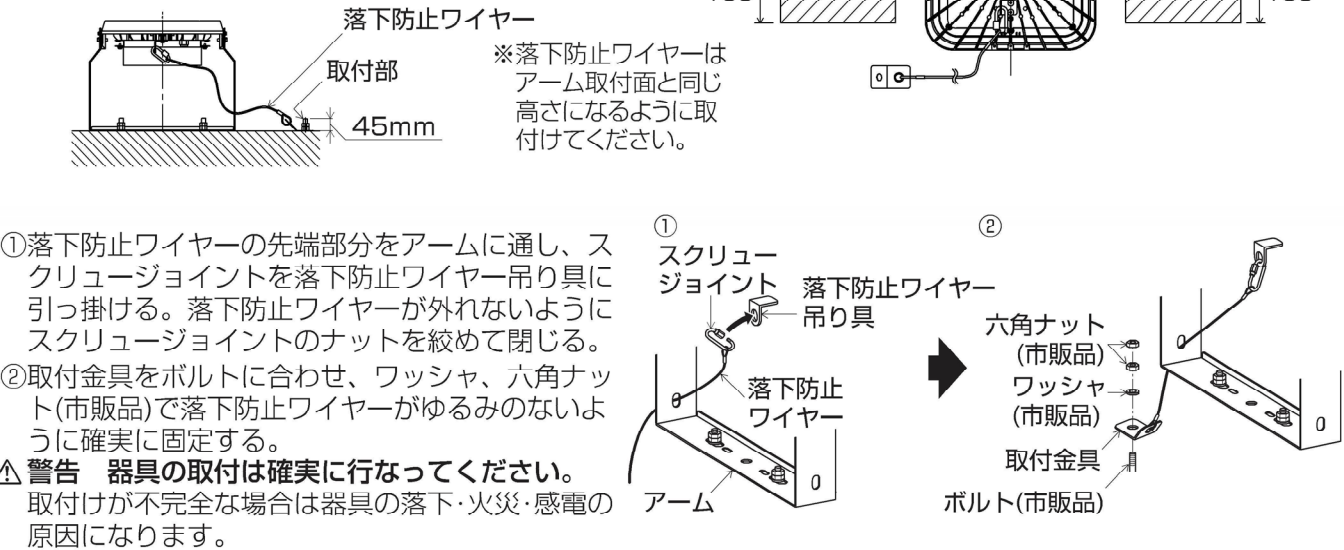
●本体のアームを回転台座に合わせ、六角ボルト、六角ナット、スプリングワッシャ、ワッシャ(付属品)で取付ける。

※ダブルナットで確実に取付けてください。



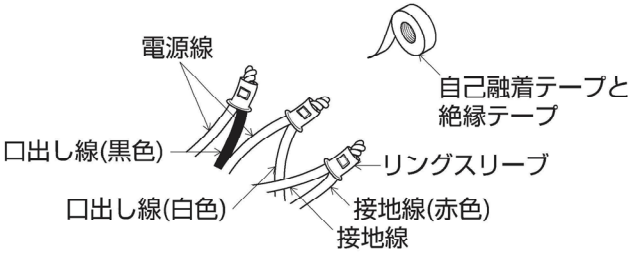
3 落下防止ワイヤーを取付ける

※必ず落下防止ワイヤーを取付けてください。
落下防止ワイヤー用ボルト(別途)を使用し、右図中の斜線の範囲内に落下防止ワイヤー取付金具を取付ける。
※ダブルナットで確実に取付けてください。



4 電源線を接続する

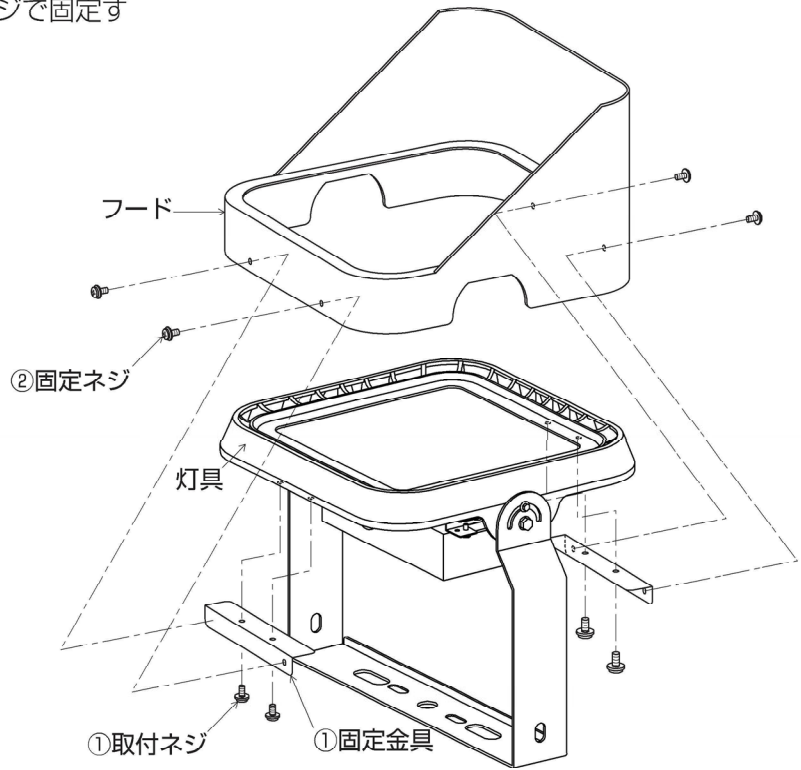
電源線と口出し線を確実に接続し、防水および絶縁処理を行なう。
※D種(第三種)接地工事を行なう。
△ 警告 電源の接続および絶縁を確実に行ってください。
接続が不完全な場合は火災・感電の原因になります。



5 点灯の確認を行なう

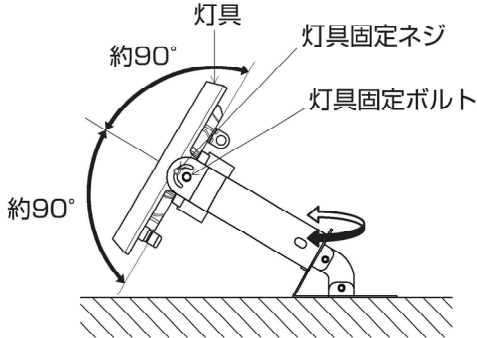
■フード(別売：AE54164・AE55235)について

- ① 固定金具を取付ネジで本体に取付ける。
- ② フードを本体に合わせ、固定金具に取付ネジで固定する。



■照射方向の調節について

- 照射方向を調節する場合は灯具固定ネジ、灯具固定ボルトをゆるめてから、本体を持って行なってください。指定範囲以上、無理に動かさないでください。調節後、灯具固定ネジ、灯具固定ボルトを締め付けてゆるみがないように確実に固定してください。
- △ 警告 指定範囲以外で可動させないでください。
器具の破損・落下・火災・感電の原因になります。



■照射距離について

- 照射距離により被照射面が変色・変質するおそれがあります。被照射面との距離は0.5m以上離してください。
- △ 警告 照射面との距離は指定以下で使用しないでください。
火災・やけど・感電の原因になります。

